

平成23年度 事業報告

1、公益的事業関係（NPO活動）

公益的事業については、指定管理者業務受託事業収益を次年度に市民還元を図る考え方で、従前から「佐倉地域コミュニティ推進事業」等に取り組んできた経緯にある。

平成23年度は、嘗てなく幅広くNPOとしての独自事業を実施し、市民還元が図れたと事業評価したい。

(1) 指定管理者業務関連での独自事業（協定関連）

昨年度から開始した独自事業（①パープルリボン・プロジェクト、②地域女性史編纂事業）を継続して取組んだほか、千葉県「あらゆる人々にとっての男女共同参画推進事業（県下の7市で実施）」として「家族の未来～家族のこれまでとこれから～」をテーマに講演と映画会（飛べ、ペンギン／韓国映画）を実施した。

事業名及び形式等	事業内容	概要
パープルリボン・プロジェクト (DV防止運動の取り組み)	① 11/9～11/30 設置 キットの箱づくりから、市内 14ヶ所での市民協働まで ② 11/12 (日) さくらフェスタでのキルト展示	DV防止活動として 近年、全国的な取組 に発展。<佐倉版>
地域女性史編纂事業	・編纂会議 ① 5/30 ② 7/6 ③ 9/28 ④ 11/18 ⑤ 1/20 ⑥ 3/16 ・取材 2/12、27、3/14 4/23	開館10周年記念 (平成25年度)事業 として取組み中
さくらフェスタ☆変わろう男 と女2011 〔佐倉市との共催 11/21(土)、コミセン〕	・ワークショップ ① 男女平等参画セミナー 「家族の未来」 ② シネマでひととき 「飛べ、ペンギン」	講師：長谷川 啓さん  講師：伊東 芳幸さん
折り紙講習会	① 11/22 ポインセチアリース ② 1/31 内裏雛(色紙仕立て)	折り紙サークル 「秋桜」との共催

(2) 市民公益活動関連（いわゆる NPO 活動／元気塾）

今年度から新たに入会のメンバーを中心に嘗てなく市民公益活動が実施された特筆すべき事業年度であった。

なかでも、11月に実施した市民公開講座（講演会、上映会の2部構成）には、90数名の市民参加を得る企画事業となった。

事業名及び形式等の事業内容	
<p>■ 市民公益活動（部会活動）</p> <p>① 体力測定・正しいウォーキング 7/2（土）、ミレセン4F会議室</p> <p>② 簡単な家庭菜園づくり 8/6（土）、ミレセン4F会議室</p> <p>③ 佐倉の歴史散策 10/1（土）、市内4km/4Hコース</p> <p>④ 「市民公益活動」学習会 12/10（土）、コミセン2F会議室</p> <p>⑤ ミウズ合同新年会 1/21（土）、みのひろ（臼井駅前）</p>	<p>指導：岩本 絵己（市役所） 〃：臈井 常行（指導員）</p> <p>・会員（西田、亀谷）プレゼン</p> <p>・ガイド：福山 重雄（NPO）</p> <p>・講師：ミウズ1号理事長</p> <p>・中止イベント（セミナーほか） 2/25（土）、3/15（土）</p>
<p>■ 市民公開講座</p> <p>① 講演会 「いきいきと心豊かな人生のために」 講師：山神 克充</p> <p>② 映画上映会 「60歳のラブレター」</p>	<p>・11/5（土） ・佐倉市美術館ホール</p> <p>・松竹映画</p>

## 2、収益的事業（指定管理者業務委託）

平成22年4月から第2期の協定のもとで「佐倉市男女平等参画推進センター」の管理運営にあっている。

平成23年度は、前年度末の東日本大震災後の電気使用抑制等から、開館時間の縮減（21時 → 19時へ）や、男女平等参画講演会の取止めなど施設の管理運営に多大な影響が生じた年であった。また今年度から「人材育成」を念頭に、県外の先駆者的な事業展開をしている女性センターの施設視察研修を、横浜市男女共同参画センター横浜で行い、学習成果を得た。

事業区分	事業内容
協定の概要	① 協定期間：H22～H26年度＜5年間＞ ② 開館日数：352日／年 ③ 従業者数：8名＜昼勤2名、夜勤1名／シフト制＞
協定に係る主な業務	① 啓発事業：講座・セミナー等の学習会・研修事業 ② 広報事業：情報誌・HP・図書等での情報提供・情報発信事業 ③ 相談事業：女性のための相談＜51回／年、委託＞ ④ 協働事業：NPO等グループ・団体との協働事業 ⑤ 貸館事業：学習室・コピー機の利用（有料）等の事業